



令和6年9月4日
オンライン

令和6年度鹿児島県
高病原性鳥インフルエンザ防疫演習



高病原性鳥インフルエンザの 鹿児島県内における発生動向

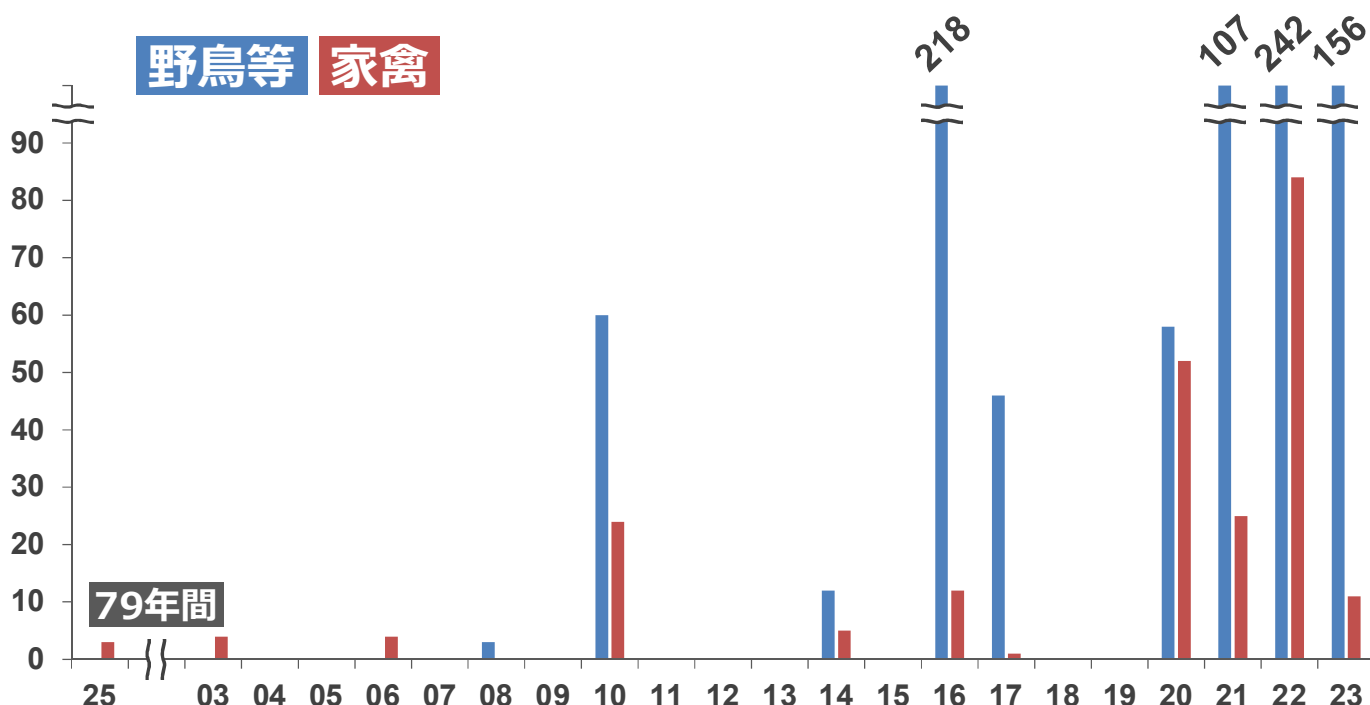


小澤 真

鹿児島大学 共同獣学部 病態予防獣医学講座
越境性動物疾病制御研究（TAD）センター

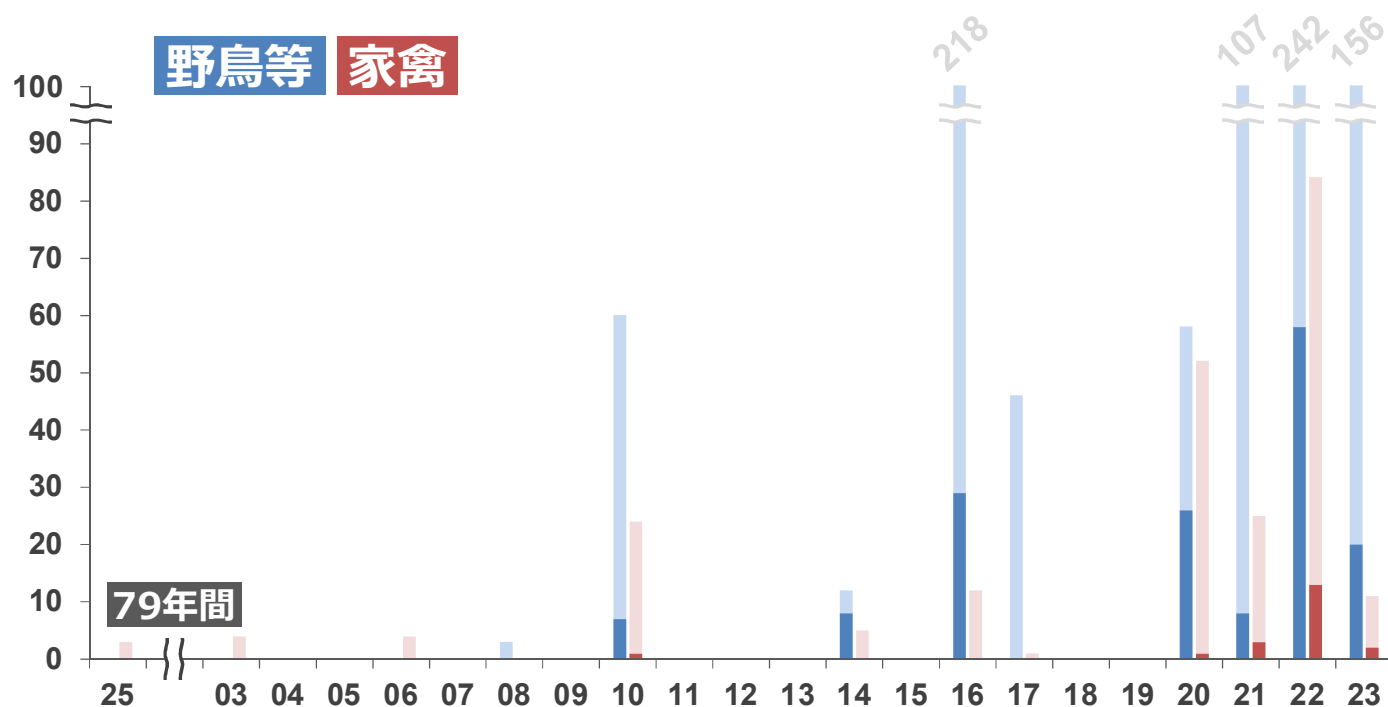
1

高病原性鳥インフルエンザ国内発生件数の推移



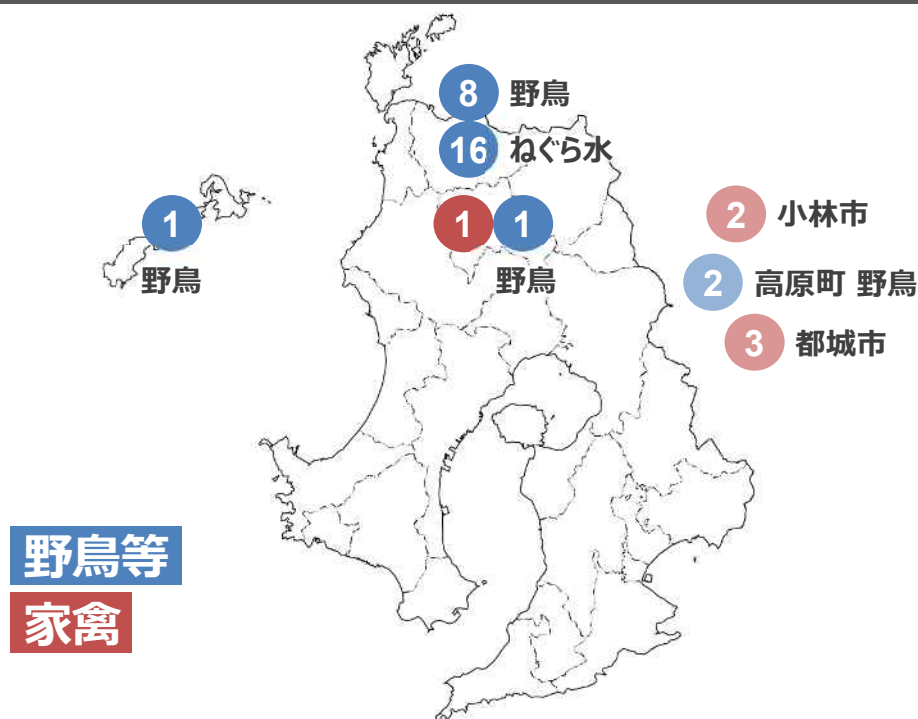
2

高病原性鳥インフルエンザ鹿児島県内発生件数の推移



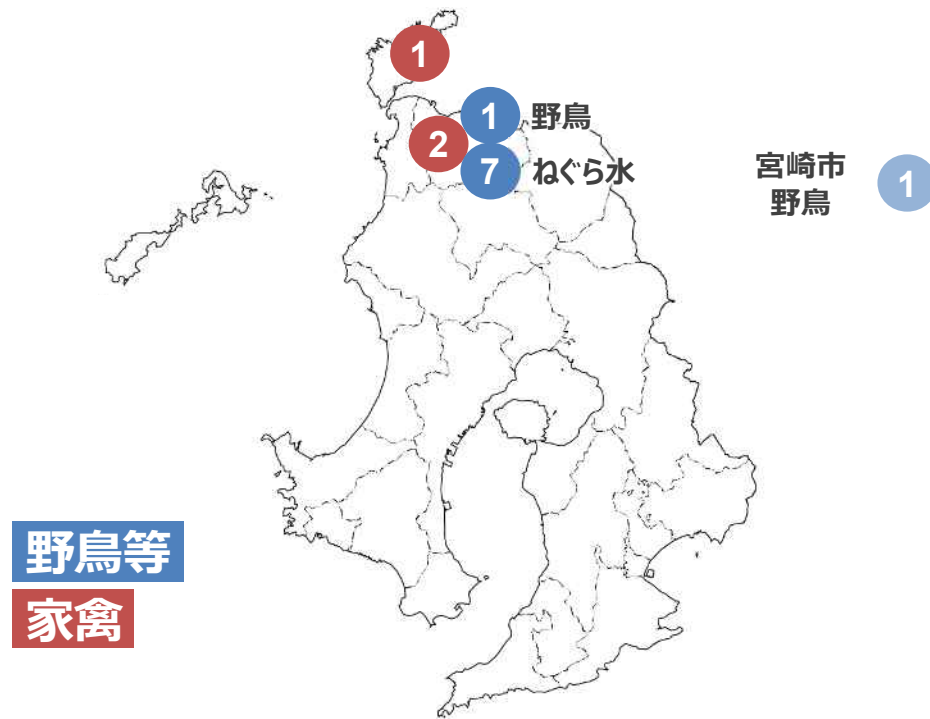
3

2020年度の鹿児島県内発生状況



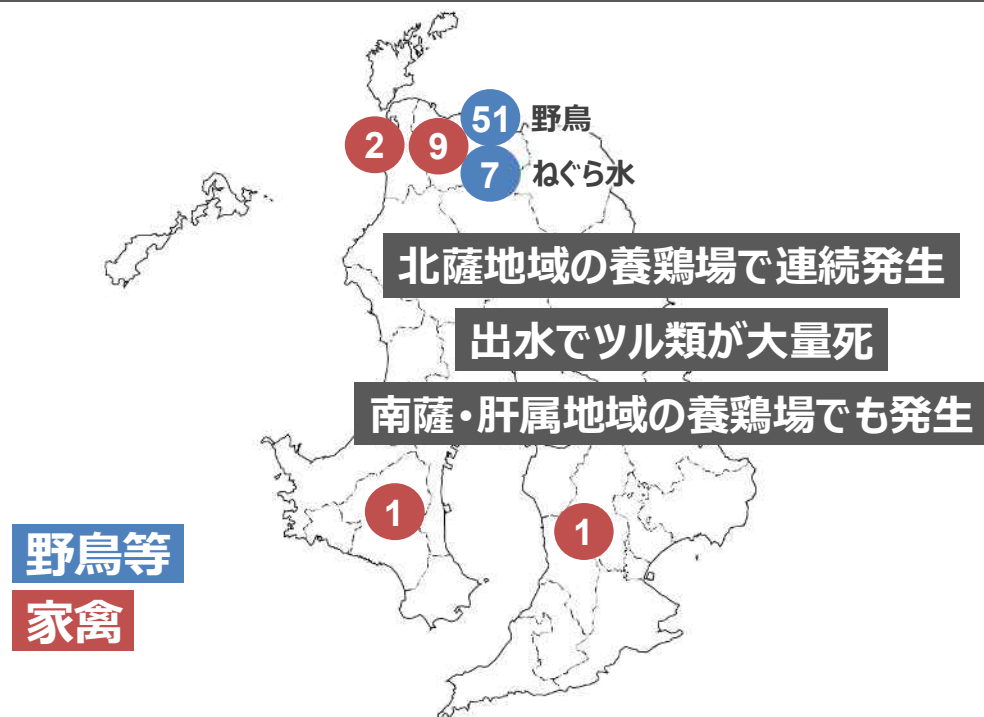
4

2021年度の鹿児島県内発生状況



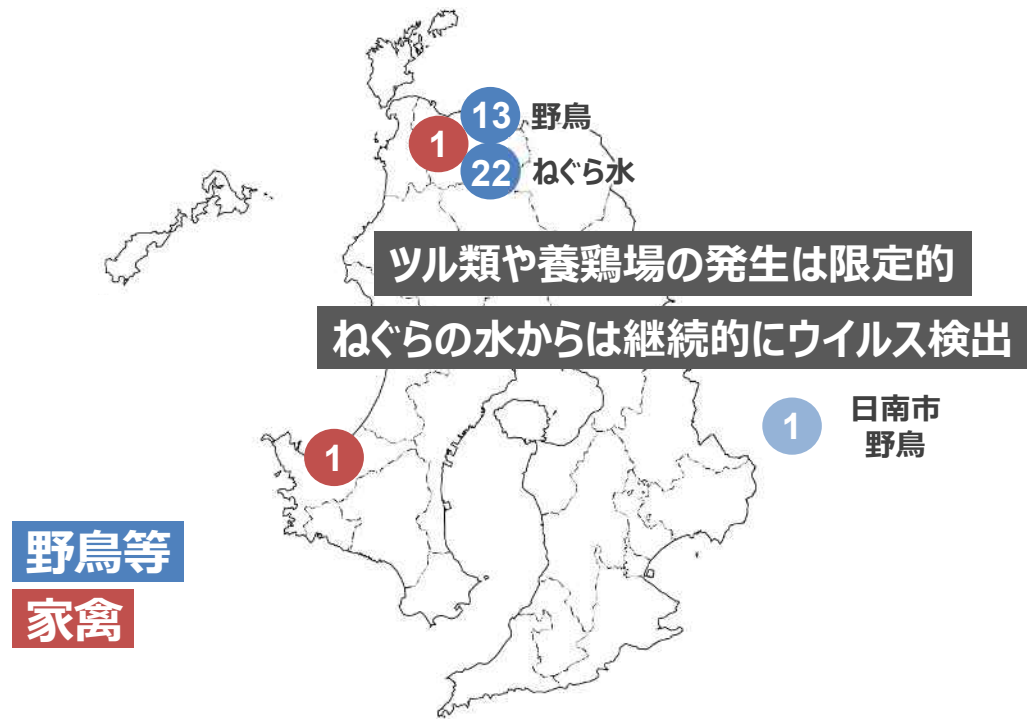
5

2022年度の鹿児島県内発生状況



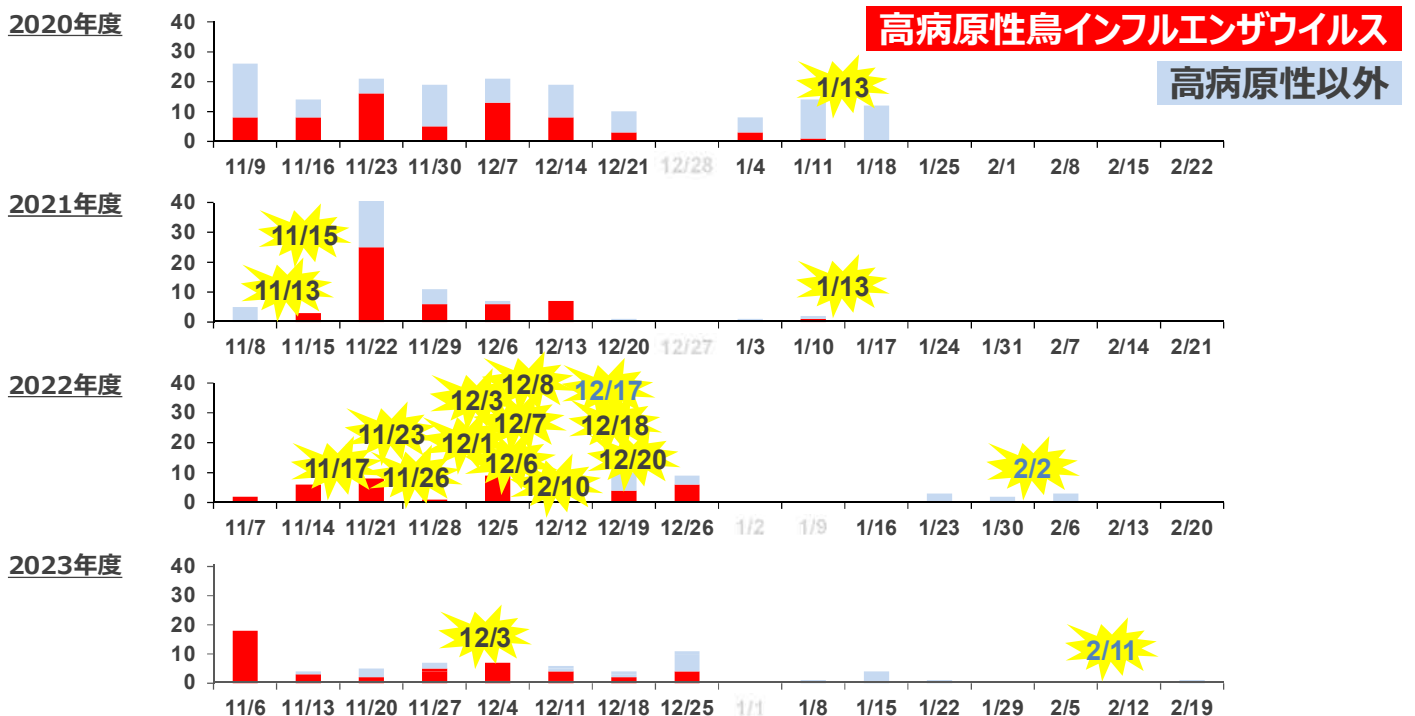
6

2023年度の鹿児島県内発生状況



7

ねぐら水からのウイルス検出株数の推移

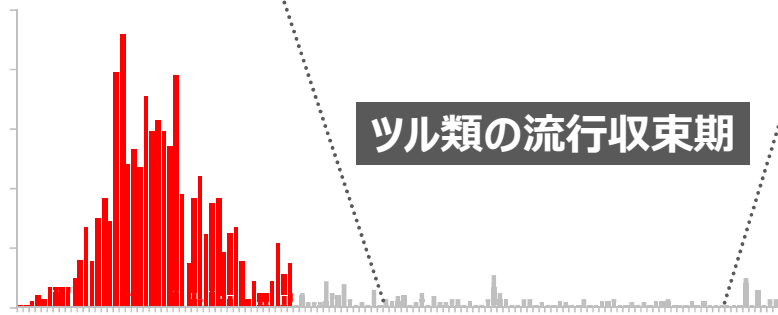


8

ツル類の抗体検査

	2021/22シーズン 回収ツル個体													2022/23シーズン 回収ツル個体																
ウイルス 抗原	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	12	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
22年株																														

ツル類回収羽数の
日次推移



ツル類の流行収束期

1~3月

9

ツル類の抗体検査

	2021/22シーズン 回収ツル個体												2022/23シーズン 回収ツル個体																	
ウイルス 抗原	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	12	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
22年株	-	-	+	-	-	-	-	+	-	-	-	-	-	+	+	+	-	+	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	-	-

ウイルス遺伝子：陽性 ⇒ 回復

ウイルス遺伝子：陽性（死亡）

ウイルス遺伝子：陰性

10

ツル類の抗体検査

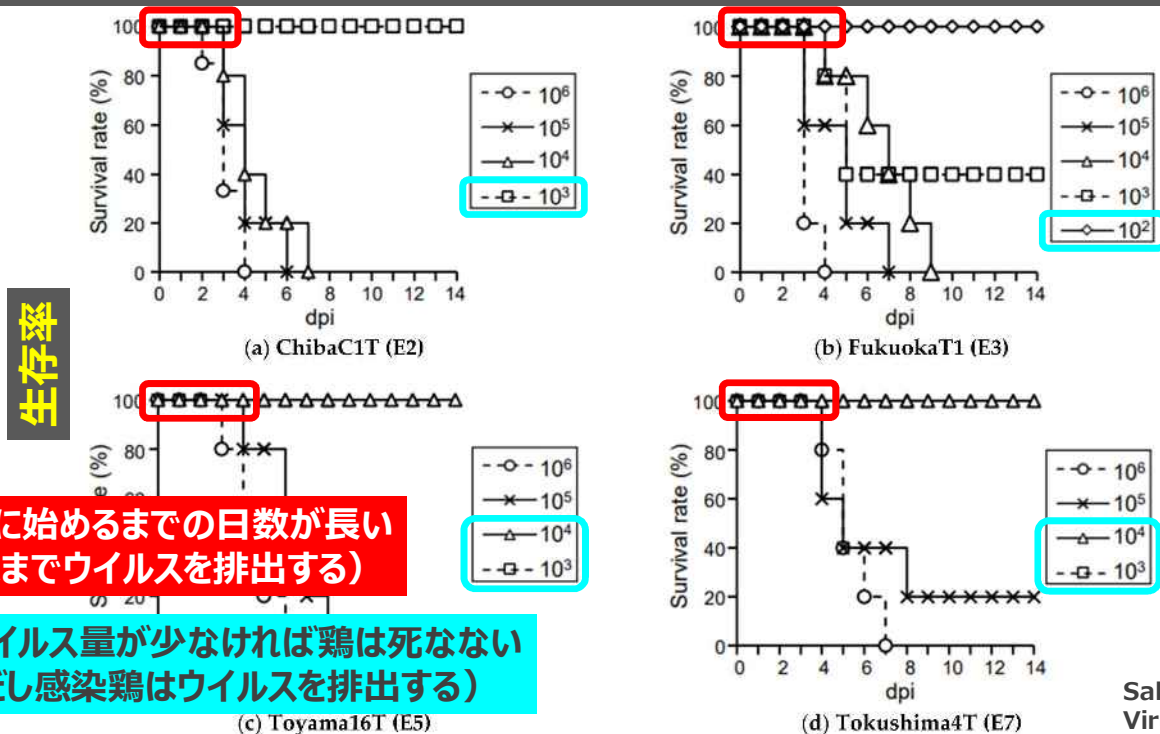
	2021/22シーズン 回収ツル個体													2022/23シーズン 回収ツル個体																	昨シーズン 回収ツル個体					
ウイルス 抗原	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	12	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
22年株	-	-	+	-	-	-	-	+	-	-	-	-	-	+	+	+	-	+	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-
23年 A系統株	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	
23年 B系統株	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	

昨シーズンの回収ツル個体から抗ウイルス抗体は検出されず

ツル類の免疫状態と昨シーズンの落ち着きに因果関係は見られず

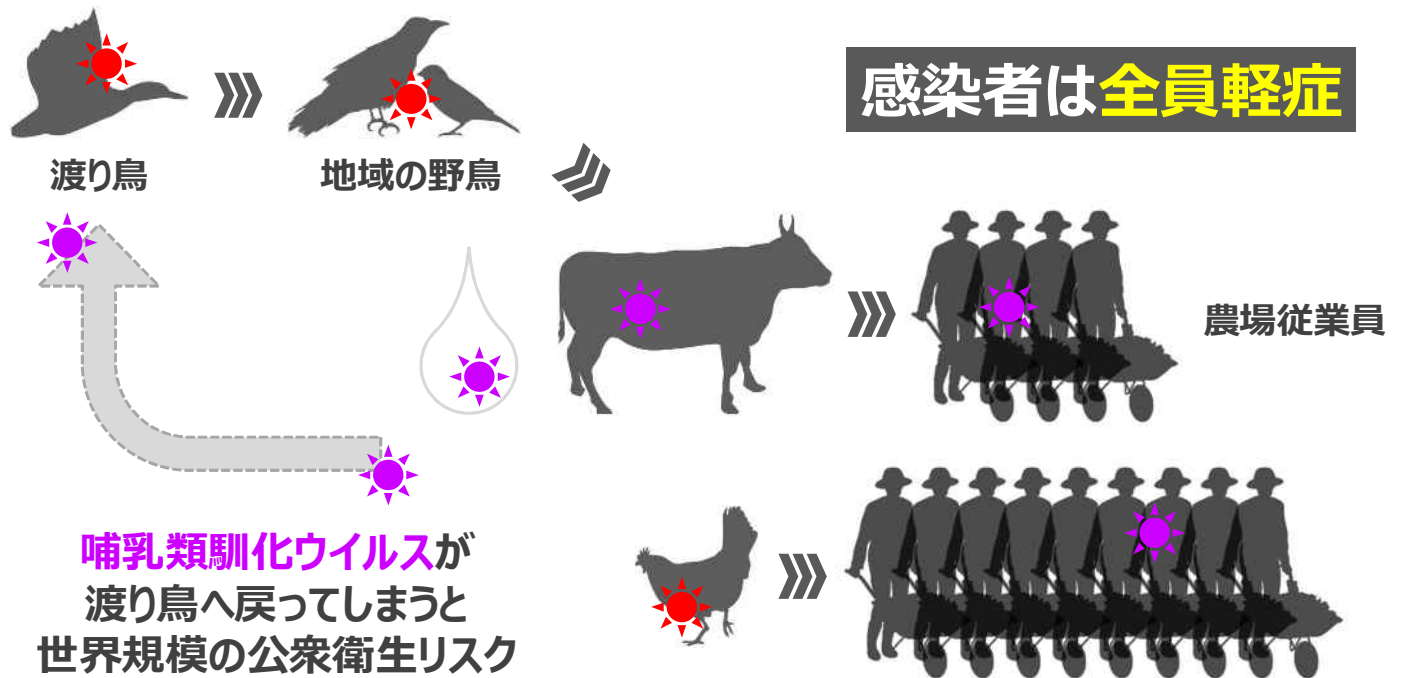
11

近年のウイルス流行株の病原性



12

米国の乳用牛感染事例について



13

まとめ

ウイルスの国内/県内**侵入リスクは高いまま**

野鳥における流行のピークは**初冬** ⇒ **晩冬**にもうひと山

侵入から発生確認まで**長いタイムラグ** ⇒ 早期通報が重要

これまで以上に**公衆衛生リスク**が強調される恐れも？



飼養衛生管理基準の遵守は**大前提**
早めの準備で侵入防止・**早めの通報**で蔓延防止

14

謝 辞

環境省 自然環境局
鹿児島県 環境林務部
出水市ツル博物館クレインパークいずみ

鹿児島大学 共同獣医学部
奥谷 公亮 助教
江寄 真南 (大学院生)
Ahmed Magdy (元・大学院生)
西 奈津子 (技能補佐員) 他

鹿児島県 環境林務部 自然保護課
「死亡野鳥（出水市のツル類以外）の簡易検査及び遺伝子検査業務」
出水市 「ツルの死亡原因及び糞便調査並びにねぐら等における水の病原微生物等調査業務」